

# 公益財団法人 静岡県産業振興財団

(設立 昭和45年3月12日)

## 1 平成 25 年度事業計画

静岡県の産業発展のため、金融機関、大学、経済団体等とのネットワーク構築による中小企業の総合的な支援体制を確立するとともに、中小企業の経営革新及び創業の促進と経営基盤の強化、科学技術の研究開発を推進する。また、富士山麓先端健康産業集積プロジェクトを推進するため、共同研究や臨床試験の支援及び創業探索の推進等を行う。

### (1) 産業創出支援

#### ア ワンストップサービス機能強化事業

創業準備段階から事業化の実現までの適時・適切な支援をワンストップで実施できる事業環境を整備するために、相談窓口・情報提供・人材育成などの支援基盤の強化を図る。

#### イ 販路開拓支援事業

創業者やベンチャー企業等の販路開拓について、マーケティングの知識の習得のほか、新たな市場への挑戦とビジネスマッチングの場の創出を行うことで、販路開拓の支援を行う。

#### ウ インキュベータ総合支援事業

公的インキュベータ施設入居企業の事業化を支援するため、インキュベータマネージャーやインキュベータドクターを派遣し、専門的な助言・指導等を行う。

#### エ 新成長産業戦略的育成事業

次世代自動車、新エネルギー、航空宇宙など今後の成長が期待される産業分野への中小企業の参入支援をより一層加速させるとともに事業化や販路開拓支援に重点的に取り組み、本件産業の成長力を強化し次世代産業の創出を図る。

#### オ 農商工連携支援事業

農商工連携基金（10 億円）の運用益により、農林漁業者と中小企業者が連携して行う新たな商品やサービスの開発等の事業に助成する。

#### カ 創業資金等支援事業

創造的な事業活動を行う中小企業の事業展開、規模拡大を資金調達面から支援した企業のハンズオン支援の一環として専門家派遣による支援等を実施する。

#### キ 地域需要創造型等起業・創業促進事業

地域需要創造型等起業・創業促進基金の設置・管理を行う機関から委託を受けて、新たに起業・創業や第二創業を行う者の創業事業費等に要する経費の一部を補助する事業(地域需要創造型等起業・創業促進事業)を実施する。

### (2) 経営基盤強化

#### ア 中小企業支援センター事業

経営の助言、調査、研究、情報の提供等を行うことにより中小企業の経営資源の確保を支援する。

#### イ 下請振興等事業

下請中小企業振興のため、取引のあっせん、苦情相談、情報提供、広域商談会等の開催等を行う。

#### ウ 高度化資金貸付診断等事業

静岡県からの委託により、高度化資金の貸付に当たって必要な中小企業等の経営診断及び関連業務等を実施する。

#### エ 経営革新計画支援事業

静岡県からの委託により、経営革新計画の承認申請等に関する助言相談・受付及び調査、フォローアップ等を行う。

#### オ 設備貸与事業

小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき、創業及び経営基盤の強化に必要な設備の割賦販売

及びリース等を行う。(資金枠 4 億円)

カ 中小企業振興貸与事業

過年度に割賦販売した企業の経営状況及び機械設備の稼動状況を調査し、必要に応じて経営相談に応じるとともに、債権の回収、滞納・延納企業に対する償還指導等を行う。

キ 設備資金貸付事業

小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき、小規模企業者等の創業及び経営基盤の強化に必要な設備又はプログラム使用权の取得に充てられる資金の貸付を行う。(資金枠 9 億円)

(3) 科学技術研究開発支援

ア 静岡新産業集積クラスター事業化推進助成事業

静岡新産業集積クラスター形成促進に資する研究成果等の事業化を行う複数の企業等で組織する共同体に対して助成する。

イ 地域活性化支援事業

静岡県地域活性化基金(90 億円)の運用益により、研究開発型の事業から地域密着型の新事業創出まで幅広く地域経済の活性化に寄与できる事業に対して助成する。

ウ 産学官技術交流促進事業

企業ニーズと大学等の研究シーズや中小企業支援施策等の橋渡しを効果的に行うため、県内の各支援機関等を有機的に結びつける産学官連携体制を構築する。

エ 戦略的基盤技術高度化支援事業

経済産業省の「戦略的基盤技術高度化支援事業」の事業管理機関となり、研究開発事業に対しての支援をする。

オ 地域活性化支援事業助成企業支援事業

地域活性化支援事業において助成した中小企業者等における事業化等成果目標達成のため、研究成果を評価する場を設定するとともに、販路開拓に向けた支援を実施する。また、その研究開発成果を県民に広く普及する。

(4) フーズ・サイエンスヒルズプロジェクト

ア フーズ・サイエンスヒルズプロジェクト推進事業

地域に集積する食品・医薬品・化成品産業を母体に、次世代型の食品関連産業の創出を図る。

イ 高付加価値型食品等開発推進事業

食品関連産業の事業化・製品化に向けた試作品開発・実証試験を支援する。

ウ 産業人材育成事業

今後の食品関連産業を担っていく企業等における人材の育成を支援するため、静岡県立大学、静岡県工業技術研究所等と連携して総合食品学講座を実施する。

エ 地域結集型研究開発プログラム推進事業

「静岡発 世界を結ぶ新世代茶飲料と素材の開発」を研究課題に「栽培加工分野」「飲料等製造分野」「機能性・安全性評価分野」でテーマを設定し企業化に向け研究成果の製品化や試作品の開発に取り組む。

(5) ファルマバレープロジェクト

ア 富士山麓先端健康産業集積プロジェクト推進事業

ファルマバレーセンターを運営し、共同研究や医看工連携による研究開発の推進を行うほか、交流会や医療機器等テーマ実現化検討会議等を開催し、産学官の交流や産業化を支援する。

イ 創薬探索研究事業

静岡県立大学や静岡県環境衛生科学研究所等と連携し、静岡発の創薬を目指した創薬探索研究を推進する。

ウ 先進医薬普及促進事業

ファルマバレープロジェクトの一環として、先進医薬の普及推進及び医療の質の向上のため、治験ネットワークの運営及び充実を図る。

エ 富士山麓ビジネスマッチング促進事業

産学官連携等から創出される製品化シーズと地域企業の技術とのビジネスマッチングを支援す

る。

オ 静岡がん治験ネットワーク推進事業

静岡がんセンターを中心に地域がん診療拠点病院（10 医療機関）と連携し、がん領域の治験実施体制の強化を図る。

カ 臨床研究推進事業

医療技術の進歩に寄与する先進医療の開発促進、エビデンスの確立等を図るため、静岡県治験ネットワーク登録医療機関に所属する研究者が主体となり計画、実施する臨床研究に対し支援する。

キ 治験審査委員会運営事業

ファルマバレーセンターが計画している静岡県治験ネットワークの中央治験審査委員会設置に繋げるため、静岡がんセンターに新たに設置する企業治験専門の治験審査委員会の運営事務を受託する。

ク 難病・がん等実用化研究事業

多施設共同で新規抗がん剤の研究開発を行い、製品化・事業化を進める。ファルマバレーセンターは共同研究進捗管理、臨床試験に向けた研究開発方針の調整および研究成果を事業化するためのコーディネート活動を実施する。

ケ 課題解決型委託事業

ふじのくに先端医療総合特区の指定を受け、特区事業の迅速な実施を目指して、経済産業省の「課題解決型医療機器の開発・改良に向けた病院・企業間の連携支援事業」の事業管理機関となり、研究開発事業を実施する。